

家賃データタスクフォース（第2回）議事概要

- 1 日 時 令和8年3月30日（月） 13：30～15：00
- 2 場 所 WEB会議形式
- 3 議 題 （1）家賃データの活用に係る検討状況について
（2）その他

4 出席者

（構成員等）

一橋大学大学院ソーシャル・データサイエンス研究科教授 清水 千弘（座長）
東京大学大学院工学系研究科 都市工学専攻 特任講師 西 颯人

（オブザーバー）

麗澤大学工学部情報システム工学専攻教授 宗 健
積水ハウス不動産ホールディングス株式会社経営企画部長 安達 喬
大東建託パートナーズ株式会社販売企画部長 阿部 一雄
大和リビング株式会社経営企画部長 横井 崇

（統計局）

物価統計室長、物価指標調整官 ほか

5 配布資料

書類番号1 家賃データを用いた民営家賃指数の作成について

6 主な意見等

- 市場の代表性の観点や賃貸住宅管理会社大手3社のデータの特性を踏まえ、物件の品質の差をどう補正するかが課題
- 家賃指数の精度向上には、駐車場代等の付随する情報や設備等の地域特性を把握し、家賃の範囲を明確化したデータ整備が必要
- 民営家賃と持家の帰属家賃の概念の差異、継続契約の際の家賃と入居者入れ替えの際の家賃の地域による改定頻度や改定幅の差異の把握が必要
- 大規模修繕の可否の観点から、築年数だけでなく、建築時期というコーホートも見る必要がある

以上